

ふれあい

会長からのごあいさつ

今期、むらおか・子ども相互支援会議の会長を務めます廣田でございます。
どうぞよろしくお願いいたします。

この会議は藤ヶ岡中学校と村岡中学校の2校を1つの単位とし、大鋸小、大道小、高谷小、村岡小、新林小の5つの小学校を加えた7小・中学校の校長、保護者会の代表、地域団体の代表が集まり、子どもたちの健やかな成長を願い、意見や情報交換、また部会活動を行っています。

コロナやインフルエンザの感染者が増えている昨今ですが、子どもたちは元気に登校し学校行事も少しずつ元の状況に戻りつつあるようです。

また三者連携とは別に、学校毎にコミュニティ・スクールとしての活動も始まっており、来年度は大鋸小学校、藤ヶ岡中学校が新たにスタートします。それぞれの学校が子ども達の為に何ができるのかを考え取り組んでいくのですが、それとは別に三者連携としての在り方、また活動についても考え取り組んで行くべきかと思っています。

既に1年目が過ぎようとしておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。



会長 廣田 和江

副会長からのごあいさつ

コロナウイルス感染症が第5類に移行したことに伴って、さまざまな制限が解除され、少しずつコロナ禍前の日常生活に戻りつつあります。

むらおか・子ども相互支援会議でも、今年度はメイン事業である「ふれあい音楽会」を4年ぶりに開催し、多くの観客の皆様にお越しいただくことができました。私たちも子どもたちや観客の皆様が楽しんでいる姿を見て、とてもうれしく感じています。

これからも地域の方々、学校、家庭と連携を図り、子どもたちの健全な成長を見守っていきたいと思っております。

ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

副会長 矢田 洋一

藤沢市三者連携推進事業とは

子どもたちの健やかな成長を支援するためには、学校だけに依存せず、学校・家庭・地域が連携し、環境づくりとさまざまな組織のネットワーク化を図ることが必要です。

そこで藤沢市では、平成11年度から各中学校区を単位に地域協力者会議を組織し、地域の課題を解決する支援体制づくりが進められてきました。これが三者連携事業といわれるもので、市内19中学校区に15の支援組織ができています。(2校で1つの支援組織が4つあります。)

「むらおか・子ども相互支援会議」は、村岡・藤ヶ岡の2つの中学校区で1つの支援組織とし、村岡・大道・新林・高谷・大鋸の5小学校を加えて学校関係者と保護者、地域の人たちで構成しています。



学校から地域に向けて



藤ヶ岡中学校 校長：宮崎 洋子

今年度は、5月に豪雨の翌日に1時間遅れて体育祭、想定外の残暑厳しい9月に文化発表会、10月にはインフルエンザによる学級閉鎖を心配しながらの合唱コンクールと、様々な条件には左右されましたが、本校の三大行事を全て実施することができました。精一杯の準備をして迎えた当日は、結果に関わらず充実感と達成感に満たされた子どもたちの笑顔が輝いて、仲間と共に取り組む行事を通して得るものの大きさや尊さをあらためて実感することができました。地域の皆様にはいつも見守っていただき感謝申し上げます。

『みんなの努力を大事に』という本校の学校教育目標のもと、日々の生活に精一杯取り組んでいる生徒たちです。

これからもご支援とご指導をよろしくお願いいたします。



▲体育祭



▲文化発表会



▲合唱コンクール

村岡中学校 校長：亀山 憲生



▲体育祭



文化祭▶

学校教育目標『自分を見つめ、粘り強く考え、そして共に生きる』本年度はいわゆる制限のない中での体育祭、文化祭、合唱コンクールなどの行事を行うことができ、とてもうれしく思っています。

保護者の方々にも生徒の生き生きとした活動の様子を直接見ていただく機会となりました。生徒たちも昨年度までコロナ禍の影響を受け先輩の姿勢に触れる機会が少なかった中でも、3年生が中心となって各行事に真剣に向き合っていました。生徒たちが行事を通して、ともに成長していることを実感できた素晴らしい取り組みになったと思います。

地域の皆様には、いつも温かく見守っていただき感謝申し上げます。今年1年のすべての経験をプラスに変えて、よりよい学校になるよう引き続きご支援よろしくお願いいたします。

村岡小学校 校長：佐々木 貴

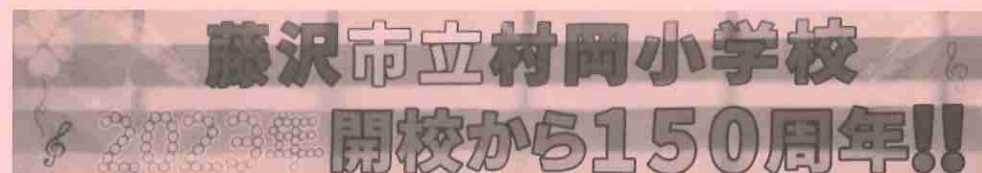
村岡小学校は、『人間性豊かで、たくましく生きる子どもを育てる』という学校教育目標のもと、地域とともに歴史を紡いできた学校です。

開校は1873年(明治6年)、今年創立150周年を迎えました。150年前、弥勒寺の庫裡を教室として村岡小学校の歴史が始まり、現在の場所に校舎ができたのは1896年(明治29年)ごろのようです。当時の地図を見ると、学校の周りには田んぼがたくさんありました。

今の児童が使っている場所、遊んでいる場所はたくさんの先輩たちもそこで過ごしてきた場所です。これからも大切にしていきたいです。

1947年(昭和22年)、「藤沢市立村岡小学校」になってから、8500人以上の先輩が卒業していきました。

現在学んでいる570名の児童とともに、これからも村岡小学校が笑顔あふれる、すてきな学校であるよう、地域の皆様には、本校児童を温かく見守り、支援していただければと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



高谷小学校 校長：川島 祐輔

「地域・社会で生きる子を育てる」

日頃より大変お世話になっております。これが本校の学校教育目標です。昨年度からコミュニティ・スクールとなった本校では、今年度「たかやサポーター」を始めました。

子どもたちが安心して地域で遊べるように、地域の方が安心して子どもたちに声をかけられるようになることを目指しています。

「おかえりボランティア」や「ペンキ塗りボランティア」等の取組も行っています。

ご興味のある方は、高谷小学校までお問い合わせください。魅力のある学校づくり、地域づくりにご協力をお願いします。



▲ペンキ塗りボランティア



▲「たかやサポーター」

新林小学校 校長：藤田 純子



▲運動会6年の演技
学年全員での
ウエーブは
見事でした



楽しい音楽鑑賞会▶
パーカッションの演奏に
子どもたちも参加

新林小学校には22クラス669名の児童が在籍し、「人とかかわりを大切にし、ささえあえる子どもを育てる」の学校教育目標のもと毎日元気に活動しています。

今年は集会活動や、縦割り活動が4年ぶりに復活し、1年生から6年生までの児童と一緒に活動する場面がたくさんありました。

運動会も久しぶりに土曜開催となり子どもたちの一生懸命な演技に保護者の皆様からたくさんの拍手を送っていただきました。高学年が係を行い採点もありましたので、応援団のリードで赤白カー杯の声援を送り、最後まで接戦が繰り広げられました。

保護者や地域の方々に学校の教育活動のサポートをしていただくボランティアも始まりました。たくさんの方との関わりの中で力を発揮する子どもたちです。

今後とも健やかな成長を温かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

大鋸小学校 校長：山崎 晋治

学校・家庭・地域の力で・・・「笑顔の輪」をひろげよう大鋸小

今年度開校44周年を迎え、現在、25クラス、809名(617世帯)の子どもたちが在籍しています。市の基準では、大規模校とされており、大鋸の丘には、毎日、多くの子どもたちが登校してきます。冬の寒空の中でも、校庭からは元気に活動する声が聞かれ、教室では、友だちと関わりながら、落ち着いて学習を進める姿が見られます。

今年度も、『“笑顔の輪”をひろげよう大鋸小』をスローガンとし、大鋸小学校に関わる全ての人が、温かくつながる学校を目指しています。また、学校教育目標「自らの体験を通して伸びようとする子どもの育成」を目指し、様々な体験活動や経験から、子どもたち自らの学びを深めていけるように努めています。来年度には、学校運営協議会が設置され、コミュニティ・スクールとしての取り組みも始まります。今まで以上に、学校・家庭・地域の連携が大切になってくると思いますので、地域の皆様におかれましては、変わらぬご理解とご支援をお願いいたします。

子どもたちが、地域の方々に見守られ、健やかに成長していけるよう、これからもよろしくお願いいたします。



▲第41回運動会開会式
スローガン『努力で咲かせる勝利の花』

大道小学校 校長：町田 一郎



▲運動会



共同学習の風景▶

コロナウイルス感染症の5類移行を受け、昨年度からさらに2点、活動の幅を広げることができました。

1点目は全校で行う運動会を保護者の皆様に公開することができたこと、もう1点は特別支援学級と通常級の交流及び共同学習を進めることができたことです。

今後も「ともに学び、ともに育つ」学校を目指し、ふれあいのある教育活動を進めていきたいと思っています。

日頃より本校児童を温かく見守ってくださっている地域の皆様、いつもほんとうにありがとうございます。

夏休み最後！ みんなで思いっきり遊ぼう！

8月25日(金)、村岡地区青少年育成協力会と共催で夏休みの終わりに事業を開催しました。ヨーヨーつり・当てくじ・おかしつり・工作などを行い、200名を超える子どもたちが来てくれました。夏休みの最後にたくさん遊んで、皆さんとても楽しそうでした。



村岡ふれあいまつり

祭

11月11日(土)・12日(日)、村岡公民館にて村岡ふれあいまつりが開催されました。

むらおか・子ども相互支援会議では、1階ロビーで村岡地区内各小・中学校の学校紹介をパネルに掲示し、来場した皆さんに見ていただきました。

日頃の学校の様子や子どもたちの生活を知ることができました。



ふれあい音楽会

11月23日(木・祝)、藤ヶ岡中学校の体育館で「ふれあい音楽会」が開催されました。

4年ぶりの開催で、藤ヶ岡中学校吹奏楽部・村岡中学校吹奏楽部・大道小学校音楽クラブの皆さんが素敵な演奏をしてくださいました。

予想以上に多くの皆様にお越しいただき、にぎわいのある「ふれあい音楽会」を開催することができました。



安全サポート隊

村岡小学校PTA 安全サポート隊部会長 森 眞美

安全サポート隊は、協力者の皆様へ安全サポートカードの着用を呼びかけています。これが日常のさまざまな生活場面で人目につくことにより、犯罪抑止力が高まり、子どもたちが安心できる街づくりに繋がります。

最近、日常でも安全サポートカードをよく目にするようになり、大人だけでなく、子どもたちにもこの活動が浸透してきているように感じています。ご協力いただいている皆様のおかげです。ありがとうございます。

今後もこの活動を通して、子どもたちを見守って参りたいと思いますので、ご協力をお願い申し上げます。

編集後記

コロナ禍が明け、今年度はさまざまな事業を実施することができました。そして、「むらおか・子ども相互支援会議」の活動も23年が経過しました。

引き続き、子どもたちの健やかな成長のため、学校・家庭・地域と手を携えて活動して参りますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

(編集委員一同)